



**2/15/17 黒森歌舞伎
正月公演**

今年の演目である本狂言「仮名手本忠臣蔵」は、有名な赤穂浪士の討ち入りを題材にしたもの。役者が見得を切るたびに大きな拍手が送られました。最終幕の「高家討入りの場」では、裏方や観客も浪士として参加し、威勢よく関の声をあげました。

ズームアップ!さかた
Zoom up
私の街さかた。あの日あの時。



2/15 栄誉をたたえて

スポーツで県大会や東北大会、全国大会で優秀な成績を収めた選手に送られる「白崎資金酒田市スポーツ優秀選手賞」の表彰式が公益ホールで行われました。今年は全国優勝10人、東北優勝48人、県優勝134人が表彰されました。



2/19

青少年の善行を表彰

小林教育振興基金青少年善行奨励賞の表彰式が行われ、善行活動を行った小学生～高校生3団体と6人が表彰されました。

2/16

**災害時、ガソリン等
燃料の供給で協定**

本市と酒田市石油協会（会長 畠中昭治氏）は災害時の応急対策、救助活動が円滑に行われるよう、ガソリン等燃料の供給に関する協定を締結しました。



2/20

赤ちゃん獅子誕生!

酒田の大獅子に、黒色、赤色、青色、ピンク色のかわいい赤ちゃんが誕生しました。名前は現在公募中で、酒田まつりで発表する予定です。8体の赤ちゃん獅子は、交流ひろば、酒田産業会館、酒田夢の倶楽、本間美術館に配置されます。



2/21

**酒田雑街道
スタート**

今年も酒田雑街道が始まりました。写真は山王くらぶのオープニングイベントの様子です。4月3日（金）までの期間中は、市内各施設で趣向を凝らした雑飾りが展示されます。



1/23 ~ 2/2 酒田の冬を体験

本市では、縁のある交流都市との相互交流を毎年行っています。松山地域（写真上）では1月23日～26日に鹿児島県志布志市の小中学生9人、八幡地域（写真下）では1月30日～2月2日に沖縄県東村の小学6年生21人が来訪。普段はできないスキーや雪遊びを体験し、地元の小学生と交流を深めました。



1/23 ~ 3/1 雪上の技を競う

第67回全庄内スキー選手権大会が松山スキー場で開催され、小学生から大人まで169人が参加。回転・大回転の各種目でタイムを競いました。

2/3 おには～そと!

八幡保育園と市条保育園で「防火豆まき」が行われました。火遊び好きの鬼2匹が現れると、園児たちは泣きながらも豆をまいて鬼を退治。「火遊びは絶対にしません!」と約束を交わしました。



2/5 ~ 5/19 庄内北部の未来を考える

庄内北部定住自立圏共生ビジョン懇談会が開催され、協定内容に基づく具体的な事業計画（共生ビジョン）について意見交換が行われました。定住自立圏の圏域の将来像や、協定に基づく具体的取り組みに関して委員から意見が述べられました。



2/4 陸羽西線を活用した山形新幹線庄内延伸

「鉄道講演会」がホテルリッチ&ガーデン酒田で開催され、約300人が聴講しました。講師の鉄道研究家で大阪有機化学工業株式会社 代表取締役社長の鎮目泰昌氏は「陸羽西線は新幹線の走行に適しており、既存施設を活用することで工期や工費の縮減が可能。山形新幹線の庄内延伸は山形県の発展の鍵を握っている」などと説明しました。



2/9 未来の科学者を表彰

第55回酒田市教育委員会科学賞表彰式が中町庁舎で行われました。同科学賞は、本市の青少年の科学振興のため、優秀な科学研究を行った児童・生徒・団体に贈られるもので、今年度は科学賞が1点、奨励賞が6点、努力賞が13点選ばれました。



2/11 雪の中の伝統行事

旧阿部家（市指定文化財）で小正月行事が行われました。参加した子どもたちは五穀豊稔を願う梨だんご作りや雪中田植え、昔の遊びなどを体験しました。